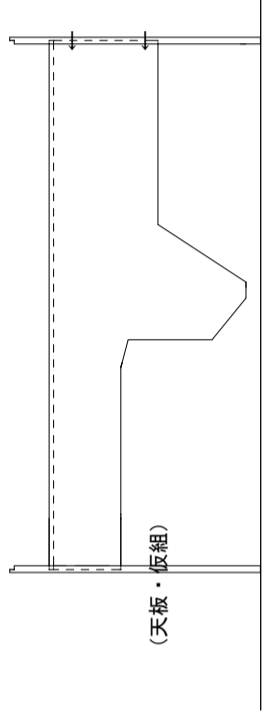


■ 底板T1溝にA1L・Rを取り付け (暫く間は天板T2とA1等の本体は仮組で行う、ビスのみでポンドなし)

1 溝底のゴミを綺麗にしてポンド併用ビス止め。



2 ポンドを溝に塗りT1にA1を差込、その後上図の様にうっ伏せにしてから底板裏からビスで引寄せると良いです。

3 底板裏側にはみ出たポンドを拭き取り本体を立て、上部にはみ出たポンドも綺麗に拭き取る。

4 次にA1LRにA4を取り付けます。予備ラインに合わせクランプ等で絞めながら調整位置が決まったからクランプをきつく絞めビス止めます。

(どの作業もシミュレーション後、クランプ利用しながら微調整位置が決まったらビス止、溢れたポンドは綺麗に拭き取る)

5 次にA2, 次にA3をA1に取り付ける。4と作業と同様の作業です。しっかり微調整しながら行ってください。A2, A3間もビス止めします。右図(一部分) (接合部はすべてポンド併用を忘れないように・・・)

6 次にD5, D6を取り付けます。各接合部が合う様に微調整して下さい。背板・側板が最終的に上手く合う様にも気をつけて位置調整して下さい。

背板・側板になる部分に板に小口をあてて定規にして下さい。(定規は用意します)

※ ここまでが第一段階です。組立本体の基本になる部分です。垂直度も気をつけて作業してください。溝底等接合部にゴミが入ると角度が曲がりしますので気をつけてください。

※ 天板T2は第3, 4段階の背板・側板取付直前までは仮付状態です。(ビスのみで取り付けて、進行工程にあわせ着脱しながら進めます。)

※ ばんCRAFT ホームページ組立・画像参考しながら進めてください。

